

体育協会会長に浜氏

長島町体育協会の評議員会(総会)が4月21日、文化ホールで開催され、新会長に浜健男氏(宮ノ浦)を選出しました。

合併後3年間、旧長島町時代から8年間、会長として尽力された山口忠氏は今回勇退。この功労をたたえて表彰されました。

同協会は本年度新たに水泳部の加入が認められ、全21部で活動していくことになりました。新会長の浜健男氏は「各専門部の活動を盛り上げ、競技力の向上を図りながらスポーツの底辺を拡大していきたい」と就任のあいさつをしました。

新役員は次のとおりです。

◎会 長 浜 健男

◎副会長 下塩見浩、中橋藤七

◎理事長 永岡久利

◎監 事 長元信男、毛利里子

長島町体育協会
会長 浜 健男

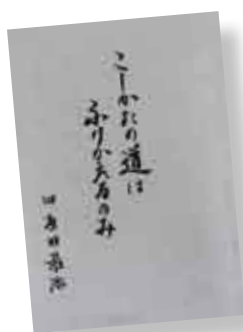


四反田氏が自分史を寄贈

元長島高校事務長の四反田最治氏から、自分史「こしかたの道はふりかえるのみ」が町立図書館に贈呈されました。

四反田氏は、昭和45年から3年間、長島高校に勤務されました。この本には、当時の黒之瀬戸のフェリーのことや長島高校合併から新校舎建設のこと、生徒指導のこと、焼酎島美人のことなど、懐かしい事柄が45ページほど記載されています。特に長島高校の合併については、記載された書物が少なく、貴重な資料です。

鷹巣図書館と指江図書館で読むことができます。



四反田 最治 著

こしかたの道は
ふりかえるのみ

第2回関西ながしま会の報告

昨年の第1回に引き続き、今年も去る4月12日、第2回関西ながしま会交流会が開催されました。長島町から川添町長、濱上町議会議長ならびに鹿児島県人会総連合会霜出幹事長ほか、ご来賓の皆さま、また関西ながしま会会員の皆さまと多数のご参席を賜り、にぎにぎしくも盛大に開催することができました。これもひとえに、ご来賓の皆さま、会員ならびに関係各位の皆さまの絶大なるご厚情の賜物と衷心より厚くお礼申し上げます。

神谷副会長の開会宣言にはじまり、会長あいさつに続き、川添町長のあいさつ、今年は特にふるさと納税について力強くあいさつを賜りました。我々、関西に在住していても、ふるさとのことは忘れたことはありません。私たちがふるさと納税にて少しでも役に立つことであればという想いに会員の皆さまもなられたことと存じます。

鹿児島いずみ農協の宮路様から、長島の農業の近況をあいさつの中でお話を賜りました。本当に明るくなっていく長島町、新しく美しくなっていく長島町、また、たくましくなっていく長島町を皆さまのあいさつの中で会員の皆さまもきっと力強く感じられたことと存じます。

年に一度の交流会ではございますが、ほとんどの会員のかたが一年ぶりで再会されたことと思います。こうした年に一度の交流会を開催できて本当に良かったと思いつつ、童謡「ふるさと」を全員で合唱し、長島町をしのびながら閉会となりました。

最後になりましたが、今度の交流会に際しましては、長島町役場様、長島研醸様ほか各界の皆さまより数々のご芳志を頂戴し、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

関西ながしま会
会 長 川畑 清勝



↑出席者の記念撮影